

三新電気香港有限公司

<http://www.sanshin-ele.com/>

国内本社の環境方針に沿って、海外拠点でも活動を展開



- 事業内容：半導体の販売、電子部品の開発・販売
- 代表者：代表取締役董事総経理COO
新井 晶氏
- 本社所在地：Room602, WinningCentre, 29TaiYauSt, SanPoKong, Kowloon, HongKong
- 創立年：2002年4月
- 従業員数：10名
- 認証レベル：エコステージ1（2008年10月取得）

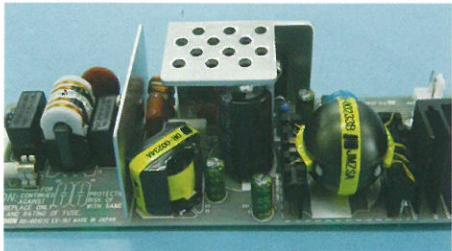
主な環境活動項目

- (1) 機密情報漏洩の防止
- (2) ソフトウェア及びデータの3S（整理・整頓・清掃）
- (3) 省エネ・省資源化の推進
- (4) 省エネ型製品の販売比率の向上
- (5) 顧客要求事項（RoHS指令）等の順守

背景・課題

ISO14001に準拠し、海外でも活かせる規格を導入

三新電気香港様は、電子部品商社サンシングループのすべての商材を扱う海外拠点です。サンシン電気のカスタム電源、標準電源、サンケン電気のパワー半導体、サンシングループ各社の電子部品を東南アジアの市場に幅広く販売し、サンシングループの顧客が海外展開する際のサポートも行っています。最近では電子機器製造サービスにより、基板実装、UNIT組立等を軸に多くの機種を生産中です。このサンシングループの指導の下、ISO14001に準拠した規格と環境経営を標榜するエコステージの理念が、海外拠点でも充分活かせるという判断から、エコステージ導入を決定しました。

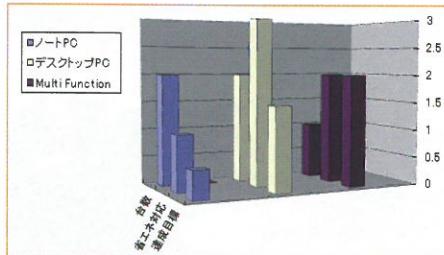


■CO2削減に貢献する業界初球状トランジスト搭載LED照明用電源

活動内容

ハードディスクの3Sに着手、省エネ型製品の拡販も展開

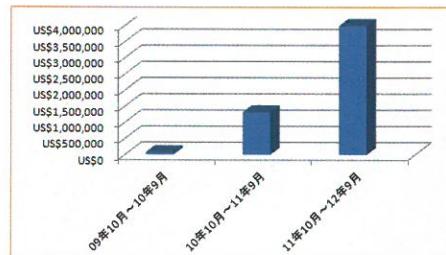
創業以来行ってきた機密情報漏洩防止の対策を継続強化するとともに、ソフトウェア及びデータの3Sに着手しました。ハードディスク内の空き容量を40%以上キープし、ウイルス対策やPCのクリーン化などを定期的に行ってきました。省エネ・省資源については、社内での省エネ事務機器への置き換え、裏紙の利用率向上を行うとともに、省エネ型製品の販売比率の向上を目指し、LED照明及び省エネ型電源の売上拡大の目標をたててきました。また、RoHS指令などの顧客要求事項に対しては、CTI^{※1}やSGS^{※2}のテストレポートを添えて、顧客の信頼に応えるようにしました。



効果

環境活動が評価され、香港でも企業の信頼性が向上

ハードディスク空き容量40%以上の確保については、2008年から2011年まで90%以上を継続し、目標を達成しました。省エネ型製品の拡販については、2009年を基準にすると2010年は約18倍、2011年には55倍の売上に大幅に拡大しました。また、社内の省エネ機器への置き換えは、2009年に30%、2010年には66%と着実に進展し、2年後には100%達成を目標にしています。こうした定量的な効果の他、エコステージの認証取得が香港、中国でも、評価され始めたことにより、同社の経営理念、環境理念、環境方針が香港においても理解され、企業の信頼性が高まっています。



今後の計画

省エネ型製品の拡販は今後も継続し、毎年50%の目標値を設定しています。また、サンシングループでは、SRM^{※3}を発足し、従業員の安否、顧客、仕入先の状況を各担当者が確認する仕組みが構築されていますが、震災などへの防災対策や不安定な政治状況を踏まえ、よりリスク管理を強化していく計画です。

担当評価員からのメッセージ

香港の拠点は少人数であり、香港人社員に担当業務以外に本社環境方針に沿った活動を指導し、環境への配慮を理解させることは簡単なことではありません。しかし、本社の指導力によってその苦労を乗り越え、数々の取り組みを定着させることで、省エネ型製品の拡販など香港拠点ならではの大きな成果が生まれたと思います。